

バリアフリー体験

視覚障がい



。目が見えないと今どこを歩いているのかも
 分かりづらかった。
 。となりで話してくゆるんがいけないと曲が
 たりする時あぶなれと思った。
 。点字ブロックがない所はニわかった。
 。白杖の音でどこに点字ブロックがあるの
 か深しなから歩くのが大変だった。

高齢者

。手と足のかんせつがまげづらくてやりた
 ことがうまくできなかつた。
 。高齢者になると色てかが本当とちがう色に
 みえてしまつてことがなかつた。
 。あやうたりあやうのも少し手伝たてもら
 ないとおやゆなかつた。
 。かいだんをのぼつたりおりたりするの
 もひつうならスラスラいけるのに、ゆくり
 でやらないとこぼれそうだった。

車イス

。ちせ二千のたん士でも車イスのタイヤが
 っかかつて動きづらくなることがなかつた。
 。道路と歩道のまん中にある木さし木の
 高さで車イスは道路側が見えないという
 ことがなかつた。
 。坂道は、あおのが大変だ、降りスピード
 調節が大変だった。
 。電柱のある場所は、車イスだと台通
 るか通れないくらいになることがなかつた。

まとめ

。視覚障がい体験では、説明してあげるの
 自分で歩いていくのも大変でした。
 。高齢者体験は、しゃべっていることが聞
 えなかつたのでおとしよりの人と話すと
 少したまめの声で話そうと思ひました。
 。ママのおとうさんが車イスなのでま
 りに行つたら、車イスの手伝いとあ
 げたいと思ひます。
 。障がい者や高齢者の大変さがな
 づかち

ったです。